

◎ 展開する事業群(3-2-4)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(2)	子どもと子育て家庭にやさしいまちづくり
基本施策分野	④	子育てバリアフリーの推進

事業名称	事業内容(細事業)	担当課	事業年度	22年度実績
京田辺市バリアフリー基本構想策定及び実施	○バリアフリー基本構想の策定	都市計画	H21～22	○バリアフリー基本構想の策定(翌年度繰越) ・策定協議会の開催(4回) ・委員による現地視察の実施(21名) ・市民参加によるタウンウォッチング(25名) ・事業者協議 ・パブリックコメントの実施
	○鉄道駅、道路、公園、駐車場等、公共施設のバリアフリー化 (既存都市施設や公共施設のバリアフリー化を計画)	安心まちづくり室	H22～26	JRに対し、片町線複線化促進期成同盟会を通じて、大住駅にエレベーター設置を要望した。
福祉のまちづくりの推進	○道路整備 (市道補修の際は、子どもやベビーカーに配慮し、必要な箇所に段差の解消、細目グレーチングの使用、危険箇所の転落防止策の設置)	施設整備	H22～26	歩行者等に配慮した道路整備事業を行った。 ・信楽街道踏切改良測量設計 ・池ノ端大住ヶ丘線歩道切下げN=13箇所 ・山手幹線自転車道整備L=250m ・通学路カラー塗装A=2480㎡
		施設管理		
まちづくり事業での配慮 (三山木地区特定土地区画整理事業関係)	○良好な市街地の形成(公共施設(道路、公園、水路等)の整備改善、宅地の利用増進) (再掲3-(2)-②、3-(2)-③)	三山木整備	H22～26	・早期の土地利用を促進するため、都市計画道路等の築造工事を施工した。 ・家屋移転対象戸数157戸のうち、154戸が完了した。 ・家屋移転進捗率98.0パーセント ・仮換地指定率 94.2パーセント ・使用収益開始率 66.3パーセント